学校番号	２１５

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)数学演習理系	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	新課程　リンク数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B・C〔ベクトル〕受験編（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学力＝①問題読解力×②解法暗記力×③論理的思考力×④計算の正確性×⑤処理スピード
であることを意識して、取り組んでください。繰り返し問題を解くことで力がついていくので、とにかく頑張る。わからないところは、調べる、聞きに行く。

2　学習の到達目標

数学ⅠAⅡBで学習した内容について
【知識及び技能】
　基礎的な知識の習得と技能の習熟を目標とする。
【思考力、判断力、表現力等】
　事象を数学的に考察する能力を養うことを目標とする。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識し、習得した知識、習熟した技能、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身につけている。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。	数学的知識を用いて事象を表現する良さを認識し、問題解決の過程を振り返って考察を深め、積極的に評価・改善したりしようとする態度を身につけた。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
1学期	approach	1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 式と証明 10 複素数と方程式 11 図形と方程式 12 三角関数 13 指数関数と対数関数 14 微分法と積分法 15 数列 16 統計的な推測 17 ベクトル 18 補充問題	a: 問題集で扱った問題が確実に解けるようになった。 b: 事象を数学的に考察して表現し、思考の過程を振り返り多面的・発展的 に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方ができるようになった。 c: 既習分野の基本的な問題を確実に解答した。途中式も正確にかくように努力した。テスト後の振り返りを行い、理解を深めた。	定期考査	定期考査	課題提出、学習活動への参加態度
	basic	1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 式と証明 10 複素数と方程式 11 図形と方程式 12 三角関数 13 指数関数と対数関数 14 微分法と積分法 15 数列 16 統計的な推測 17 ベクトル 18 補充問題				

2学期	Challenge	1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 式と証明 10 複素数と方程式 11 図形と方程式 12 三角関数 13 指数関数と対数関数 14 微分法と積分法 15 数列 16 統計的な推測 17 ベクトル 18 補充問題				
学年末	入試問題演習	理系希望の生徒の受験する大学・専門学校の過去の入試問題の演習				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度